

# 支 援 部 通 信

平成 31 年 3 月 13 日

第 10 号

岩手大学教育学部附属特別支援学校 支援部

## 1 年を振り返って～進路担当から～

今年度も保護者の皆様をはじめ、各担任、各学部の協力を得ることで、それぞれの学部卒業生の進路先が決まりました。ありがとうございました。

<事業所見学について>

高等部 2 年生から「現場実習」に取り組みます。6 月と 10 月に企業や福祉事業所で 2 週間ずつ実施します。本人に合った進路先を考えるために、事前に見学をすることが大切になります。例年 8 月、9 月に保護者対象の事業所見学がありますので、「進路のしおり」等を参考にして見学希望先を検討していただきたいです。4 月に行う進路希望調査に見学希望欄がございますので記入をお願いします。また、保護者面談で担任と進路希望や見学希望について確認していただくことが大切になります。

<新事業所について>

昨年度から、盛岡市や紫波町に就労継続支援 B 型を中心に新しい事業所が開所しています。

シーキューブ H30.3	盛岡市三本柳 23 地割 65 番地 1 生活介護(主に身体)定員 10 名
ひゅーまにあ盛岡 H30.4	盛岡市盛岡駅前通 15-18 ラヴィ 3 階 就労移行支援 定員 20 名
ぼえむの森もとみや H30.8	盛岡市本宮 6 丁目 1-48 就労移行 15 名 B 型 15 名
ピコラファブリカ H30.8	盛岡市上堂一丁目 18 番 30 号 A 型 10 名 B 型 10 名
チャーム H30.10	盛岡市下太田下川原 57 番地 1 就労継続支援 B 型 定員 20 名
南部マルシェぞっこん広場 H30.11	盛岡市上厨川字野子 107 就労継続支援 B 型 定員 20 名
優 You H31.1	盛岡市本宮一丁目 21 番 3 号 就労継続支援 B 型 定員 20 名
ことりファーム H30.11	紫波町桜町一丁目 2-4 細川産業ビル 1 階 A 型 (菓子工房 m o u) 定員 10 名 B 型 (かりん亭) 定員 10 名
陽だまり H30.10	紫波町日詰字下丸森 9 0-1 生活介護 定員 20 名
ブルリの杜 H31.4	花巻市石鳥谷町大瀬川第 1 0 地割 2 1 番地 生活介護 定員 20 名
WeCan H30.12	紫波町日詰字西裏 76 番地 9 B 型 定員 20 名 (休止中)

<藤川 健>

## 1 年を振り返って～学習会担当から～

昨年度に引き続き、学習会を担当させていただきました。近隣の幼稚園、保育所、小・中・高等学校・特別支援学校の教職員、そして、保護者の方々と子どもについて一緒に考える機会を作っていきたいと、今年度も全 8 回の学習会を企画・実施させていただきました。どの回においても参加していただいた皆さんの我が子や目の前の子ども達への熱い思いや悩みを共に考え、学び合うことができたのではないかと考えております。今後も皆様方からいただいたご意見をもとに、よりニーズに応じていけるような内容の学習会を企画していきたいと考えています。今年度もたくさんのご参加、そしてご協力、本当にありがとうございました。次年度の学習会もより実りあるものになりたいと考えておりますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

<田口 ひろみ>

## 1年を振り返って～同窓会担当から～

皆様のおかげをもちまして、年に2回の同窓会行事を終えることができました。同窓会行事には在校生の参加もあり、同窓生との良い交流の場となりました。

7月に開催されたかもめの会総会には、多くの同窓生や在校生が集まりました。近況報告やレクリエーション、昼食会などで交流を深めました。レクリエーションでは、〇×クイズ、ダンスやボウリング、フライングディスク、輪投げなどをして、楽しく過ごすことができました。情報交換会には、たくさんの同窓生保護者の方々にご参加いただき、卒業後の生活についてお話しいただきました。さまざまな情報を交換できる機会として、今後も継続していきたいと思えます。

1月の成人を祝う会には、新成人とその保護者、同窓生、旧職員、在校生とその保護者など、多数の方にお集まりいただきました。祝う会の中では新成人の近況報告や決意表明、旧職員からの思い出話などを聞きながら会食をし、新成人の門出をお祝いしました。高等部の在校生も、身近な先輩との再会を楽しみました。来年度の同窓会行事の予定は次のとおりです。



- |                |         |
|----------------|---------|
| ・2019年7月6日(土)  | かもめの会総会 |
| ・2020年1月11日(土) | 成人を祝う会  |



年2回の同窓会行事を通して、同窓生との交流を深めるとともに、卒業後の進路や生活についての情報も得られる良い機会になっております。来年度もたくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

<品川 倫行>

## 1年を振り返って～相談支援担当から～

最近、外部支援の折に口ぐせのように話すことがあります。「お子さんの経験値を上げていきましょう。」「お子さんの持っている力を信じましょう。」という2つの言葉がそれです。子どもが失敗する前に助け舟を出して救ったり、失敗させないように事前の対応策を万全に整えたり、周りの支援者が先回りしてしまうケースが多いように感じるからです。単純に、『経験値を高めるためには経験すること』が前提ですし、大人が慎重になり過ぎて子どもの成長の芽を摘んでしまうのも残念に思えます。もったいなくてしょうがありません。子ども達の明るい未来を信じ、今後も心して相談支援業務に励みたいと思えます。この一年、保護者の皆様にも大変お世話になり、本当にどうもありがとうございました。

<菊池 明子>

## 1年を振り返って～終わりに～

今年度も、同窓会行事や支援部学習会等にご参加くださった皆様、また、この支援部通信をご覧くださっている皆様にも、ご理解とたくさんのご協力を頂戴しました。ありがとうございました。今年も、取り組みや会の中で、関係者が願いや思いを共有し、語り合い、学び合い、同じ方向を向いて一緒に歩んでいけることのうれしさを感じながら活動することができましたことに感謝しております。今後も、アンケート等にお寄せくださったご意見や感想を大切に、支援部を運営していきたいと思えます。皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

<佐々木 弥生>